

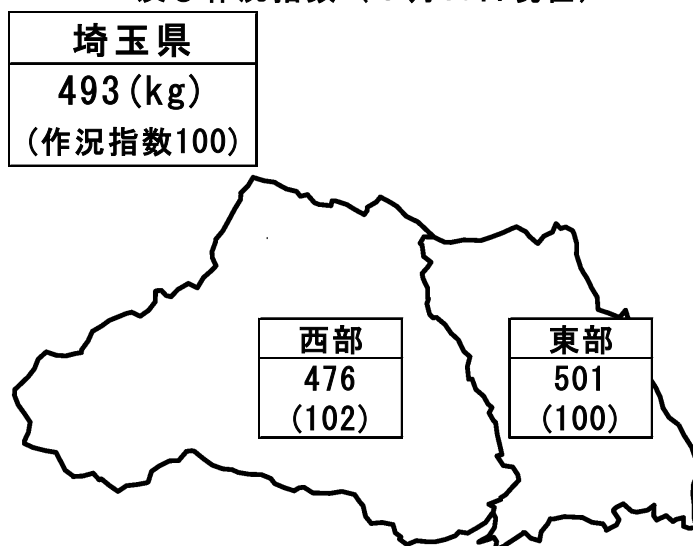
# 「令和元年産水稻の作付面積及び9月15日現在における作柄概況（関東農政局管内）」9月30日公表の補足資料

関東農政局統計部

## 【埼玉県の作柄概況】

図 作柄表示地帯別10a当たり予想収量及び作況指数（9月15日現在）

- 1 埼玉県における令和元年産水稻の作付面積（青刈り面積を含む。）は3万3,400haで、田耕地の減少等により、前年産に比べ200haの減少が見込まれる。  
また、主食用作付見込面積は3万900haが見込まれる。

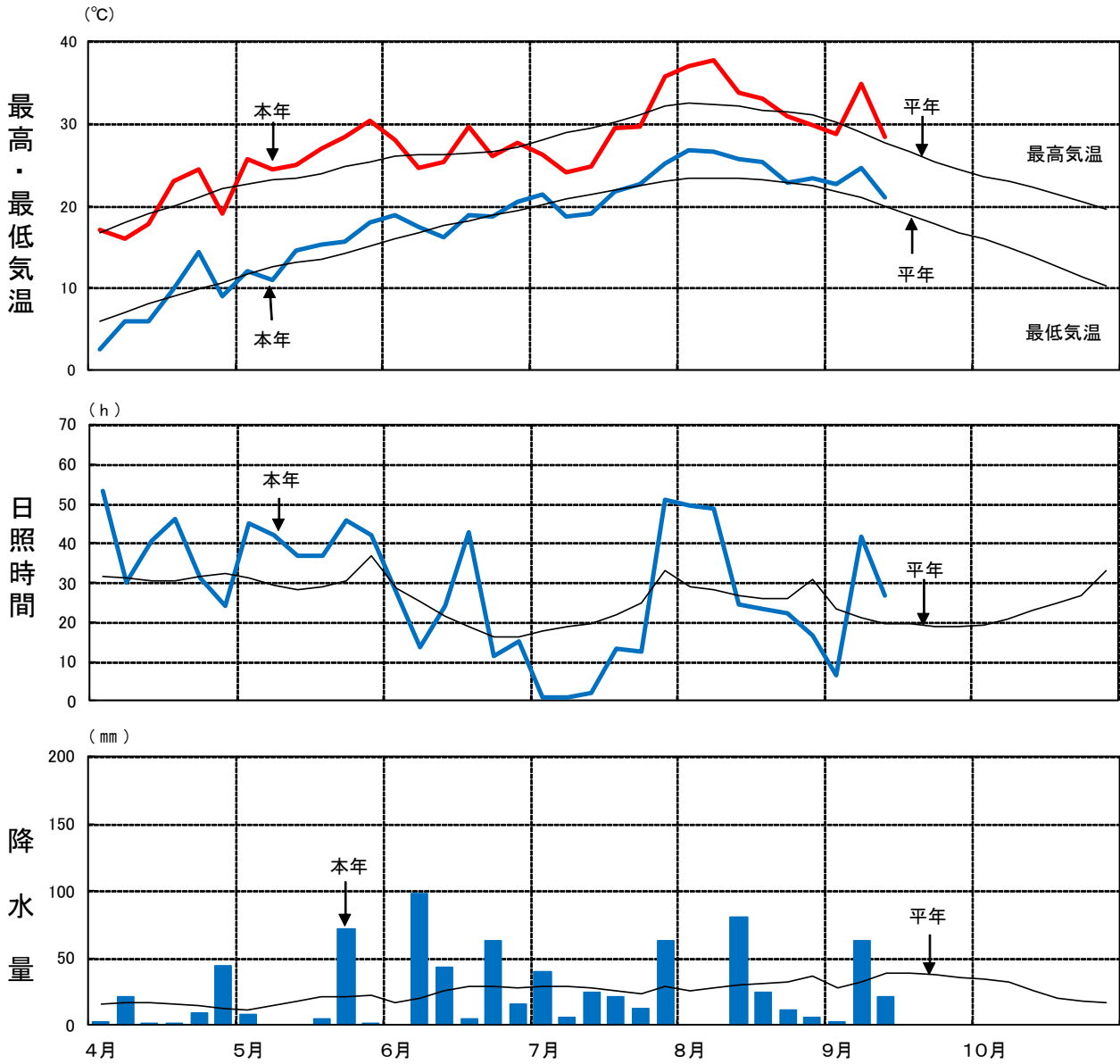


- 2 全もみ数（穂数×1穂当たりもみ数）は、穂数がやや少なく、1穂当たりもみ数がやや多いことから「平年並み」となった。
- 3 登熟は、全もみ数が平年並みを確保し天候もおおむね順調に推移したことから「平年並み」が見込まれる。
- 4 この結果、埼玉県の10a当たり予想収量は493kgで、前年産に比べ6kgの増加が見込まれる。また、作柄表示地帯別では、東部で501kg（前年産に比べ7kg増加）、西部で476kg（同4kg増加）が見込まれる。  
なお、農家等が使用しているふるい目幅（1.80mm）で選別された埼玉県の作況指数は100が見込まれ、作柄表示地帯別では、東部で100、西部で102が見込まれる。
- 5 主食用作付見込面積に10a当たり予想収量を乗じた予想収穫量（主食用）は15万2,300tで、前年産に比べ2,300tの増加が見込まれる。

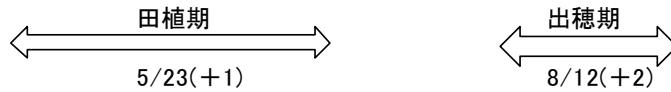
○ この資料は、「令和元年産水稻の作付面積及び9月15日現在における作柄概況（関東農政局管内）」9月30日公表の補足資料として作成したものです。  
詳細については同公表資料を御覧ください。

本資料は、関東農政局ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。  
【 [http://www.maff.go.jp/kanto/to\\_jyo/](http://www.maff.go.jp/kanto/to_jyo/) 】

# 令和元年 半旬別気象（熊谷）



資料：気象庁



注：田植期及び出穂期の期日は、いずれも最盛期を示す。  
 なお、( ) 内は、平年との遅速（日数）を示す。

お問い合わせ先  
 ◎本統計調査結果について  
 関東農政局 統計部 統計調査チーム  
 電話：048-740-5921  
 F A X：048-740-0086